

## 第44回ゴミパイプライン協議会 議事録

|       |                                      |
|-------|--------------------------------------|
| 会議名   | : ゴミパイプライン協議会                        |
| 開催日時  | : 2023年10月21日(土) 10:00~12:00         |
| 場所    | : 芦屋市環境処理センター会議室                     |
| 参加者   |                                      |
| 利用者の会 | : 山口委員長、友田副委員長、春木委員、大田委員、野村委員、三浦委員   |
| 芦屋市   | : 大上部長、尾川主幹、永田係長、荒木係長(司会進行)、永宗課員、林課員 |
| 共同企業体 | : 【TMES株式会社】本岡副部長、金澤課長、花岡リーダー        |
| 傍聴者   | : 1名                                 |

○司会 皆さんおはようございます。定刻になりましたので、第44回ゴミパイプライン協議会を始めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

会議に先立ちまして、議事録作成のためにICレコーダーで録音させていただきますので御了承願います。また、本日よりパイプライン長期包括的に業務をやっているTMESさんの現場管理者に参加いただいておりますので御紹介させていただこうと思います。

○TMES TMESの金澤と申します。現場を直接回っている花岡というものが本日より出席という形になりますので、御紹介兼ねて、ちょっと自己紹介させていただきます。

○TMES 花岡と申します。よろしくお願いいたします。皆さんのお役に立てるよう頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。

○司会 それでは、議題に沿って進めさせていただきたいと思います。

まず議題1の指定ごみ袋の使用状況について報告させていただきます。

○市 皆様おはようございます。お手元に今配りました取扱注意と書いている表なんですが、これはパイプライン地区の第2木曜日その他燃やすごみの日、要は、ふだんから月1回ステーションに出していただく日の状況です。

パイプライン地区の方から指定ごみ袋制度が始まる前から、ごみステーションに出すのは分かるけどパイプラインはどうなんだみたいな意見もよくあったのですが、ステーションに出すのは指定ごみ袋なのは分かるよという意見が多かった

のです。これが調査結果なんですが、ここは、路上ですね、ふだんの路上に出されている違反ごみのごみ袋数です。1人で違反されたのか、複数の人が違反されたかまでは中身が分からないので、要は、指定ごみ袋を使わずに、こういうふうに黒いごみ袋で出されたり、紙袋で出されたり、指定ごみ袋以外の透明の袋で出されたり、こういった形の違反されている、裸で出されたりですね、そういったものの数になります。

ステーションの違反率が100箇所中40箇所、違反率が40%です。町中ですね、でやった初回が20%、今現在では4%とかです。初回といっても本当に月曜日やったらすぐ改善をされて、その初回20%は多いのはちょっとこちらのほうも何を取っていいかちょっと迷う部分もありましたので、そういったところがあるんですけども、町中と比べて、町中というか、ふだんのステーション地域と比べて、今倍近い状態というのが現状です。

実は、第1回目のこの第2木曜日については、別途、契約して次の日に全部取りに行ったんです。要は残っているごみを本当はずっと置いていくって市民の方には広報しているんですけども、実は別途契約して取りに行ったのですが、それも当然、最初やからという形になりますので、次回に関しては、当然、町中と同じ、町中もずっと置くのですけども、置く形になります。

ステーションによっては、指定ごみ袋でやってくださいねって貼ってくださるステーションも見ていくとあつたりとか、立ってくださる方がいらっしゃったり、あるんですけども、結構、今のその現状としては、違反率が40%ということで、やっぱりほかと比べても多いというのが現状です。

第2木曜日のその他燃やすごみはもともとパイプラインに入らない物を捨ててもらう日になりますので、ふだんから大きいゴミというか、45リットル入れるようなごみを想定していたり、おうちの草木とか、そういうのを捨てる日になるんですが、ちょっとこういう形が現状ですので、何らかの啓発を打ちたいと思っております。

例えば、その地域の全戸配布だとか、何かちょっとそういったところで協力をお願いするかもしれませんので、ちょっと今の状況、報告として今回させていただきました。

パイプラインにつきましては、随時、点検口を毎日見ているわけじゃないんですけども、それも確認はしております。上から見る限りなんですけども、結構使

われています。結構というのは、奥底に入っているのが分からないので、町中のゴミステーションみたいに全部が目に見えるわけじゃないですので、どうしても目視の確認という形になります。

やはりちょっとね、こちらのほうも業者さんにはお願いはしているんですが、15リットルが品切れというのは、業者さんのほうも相当数用意してくださっていたんですけども、業者さんの想定を超える売行きということで、人口とかパイプラインがあることとか、高齢化している芦屋市とか、そういったものとか、ごみ量とかもお伝えしていたんですけども、こちらにちょっと電話があったりするのは、やはり1日3回、4回捨てるのにごみ袋がなくて困っているとか、そういう声が結構多かったんですけど、恐らく、業者さんのほうもごみ量とか人口とかパイプラインの特性は知ってはいるんですけども、回数はちょっとそこまで見込めてなかったところがありますので、こちらとしてはもう増産、だから業者さんの想定している以上に使っていますので、とにかく増産してすぐに入れろ入れろという形で、次々船便が今来ている形になりますので、安定はしていくと思っております。

現在も、例えば、大東町のコープ、大東町になるんですかね、浜のコープさんとか、浜芦屋のローソンさんとか、市役所とか、地域によっては15リットルもう余っている状態になっていますので、だから徐々には安定していくかとは思っております。

パイプラインよりも、まず、その他燃やすごみですね、これ路上に残る形になりますので、次回の段階では、ほぼゼロに持っていけるような形でちょっと地域でも協力のほうをお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。報告としては以上です。

○利用者の会 プリントみたいなのが置いてありますけれども、あれは何でしょうかね、指定ごみ袋を使ってないから、回収できなかったということですか。

○市 シールは芦屋市が貼ったシールです。この白い紙は自治会さんが置かれた。

○利用者の会 ああ、自治会のほうで。

○市 そうです。芦屋市がパトロール行った時点でもう置いてあったので、恐らく、その朝の時間より前に置いている人がいて、それに気づいた地域の方がもうこれじゃ取ってくれへんよって置かれているっていう形ですね。だから地域によって、

本来は芦屋市の場合は8時半に収集するんですけども、地域によって7時半から捨ててくださいとかあるんですけども、それも守られてない方がいるというのが現状ですね。それはちょっと地域のほうでという形になるんですけども、その中で黒ごみ袋で出されたり、奥のほうを見てもらうと、そもそも袋にさえ入れてなかったり、紙袋で出されたりとかがありますので、ちょっとこういったものが今後残ってしまう形になりますので。

○利用者の会 指定ごみ袋を使わなくてもいいですよという、例外部分いうのも記載されていましたよね。

○市 はい。

○利用者の会 その辺のところは、明らかに外から見て、これは例外のゴミであるというのは、きちっとこれは例外だから引き揚げようかということ判断されているかどうか。

○市 当然です。例外部分もう取っていますので、10月12日の木曜日の時点でもう収集は何回も町中取りに行っていますので、燃やすごみの例外は木や枝でくっつたものは袋入れなくても取りますよという形にしていますので、そういったものを全部取った上での状態になります。

○利用者の会 例えば、危険物とか、いろいろ載っていたと思いますけども、その辺のところ、紙袋に入れて上から見たら、ああ、これは危険物やなと、可燃性のごみやなということで、これは例外だから引き揚げるとかいうことはされているんですか。

○市 今回はあくまでその他燃やすごみの日になりますので、そもそもスプレー缶を出されていたりとか、金属を出されていること自体がまず違反になります。

○利用者の会 そうやね、不燃ごみやからね。

○市 はい。不燃ごみの日はちゃんとパイプライン地区の不燃ごみの日にありますので、そこは指定ごみ袋に入らなくても危険ごみについては全部回収しています。なので、今回問題としていますのは、その他燃やすごみの日になりますので、それがこのような形で出ているというのが、今現状になりますので、第1回につきましては、先ほど言ったとおり、こちらで全部収集、実は翌日に、残す残すと言いながら翌日にかけたんですけども、ちょっとこれは最初だからという形になりますので、改めて啓発という形で。だからここを町内で見ていただくと、やっぱり

自治会さんとかできっちりしていただいているところがあったりとか、マンションさんも立っていただいたりだとか、いろいろやはり地域の方の御協力というところもあるので、多分、実際は違反されている方が出た分を袋に入れ直していただく方がいたりとか、それぞれなので、数だけで判断というのは難しいところにはなるんですけれども、現状として収集が回った時点で、これだけの違反がありましたので、これはちょっと次回に向けて改善にちょっと手を入れたいと思いますので、皆さんの御協力のほうもよろしくお願いいたします。

○利用者の会 それと、この写真とは別に、たくさん枯れ葉、落ち葉等が捨てられている写真がありますよね。その辺のところね、道路公園課かな、お聞きしたら、公共の場所から発生するごみについては、電話をしていただいたら回収しますよという返事はもらっただけですけどね、我々がちょっと自治会員さんにお知らせしたのは、あくまでも、どういうんですかね、自分ところの家、家から発生するごみに関することだけで、例外部分を含めてですね、きちんと例外部分を除いて、除いたごみに関してはきちっと指定のごみ袋を使わないと駄目ですよということは、お知らせはしているんですけどね。それ以外に、公共の場所から発生する、今の時期、物すごく落ち葉が多いんですけどね。だから周り、自分の家の周りを清掃して、される方も多い。この辺のところ、指定ごみ袋を公共の場所から出たごみに関して、指定ごみ袋を使わないといけないのかどうか。まあ藪田さんとちょっと話をしたんだけど、公共の場所から発生するごみに関しては、道路公園課かな、に電話してもらったら回収しますよという返事はもらっているんですけども、個別に、個別にみんなが電話してその都度、その都度、道路公園課が取りに来るというのもね、何か我々として気が引けるというか、これ何とかできないものかどうかと。藪田さんの話として、ある程度、場所場所によって決めて、これは公共の場所から発生したごみであるというのを明解にしとけば、ある程度まとめて置いてもらったらということですけども、できればね、部長もいらっしゃるので、燃えるごみの日に透明の袋かそこらに入れて、置いてもらえれば、回収班のほうで回収しますよという部分ができればね、住民も非常に助かると思うんですけどね、その辺のところの見解はどうなんでしょうかね。

○市 もともとですね、植木剪定ごみというのは、量が多いので、別途有料でいくというのが、各家庭の分ですね、なっています。道路公園につきましては、本来

でしたら、皆さんにすごい善意で掃除していただいている分ですね、道路公園課が掃除する分になりますので、道路公園課がたとえ1袋でも取りに行くのが筋の分になります。ですから、あくまで家庭ごみステーションに出していただけるのは、各家庭のごみになりますので、各家庭のごみにつきましては、指定ごみ袋で出していただくというルールでもう全市統一ですね。で、そこを各家庭のごみもその道路公園課に気が引けるから出すという発想は、もう収集当局に言う負担になりますので、そこは言っていたいたとおり、道路公園課のほうに電話していただきましたら、別途道路公園課が取りに行きますので、だから葉っぱとかであればそんな腐るものじゃないですので、地域で清掃していただいて、例えば、道路公園課に月曜日に置いとくねと言っていたいたら、それは道路公園課が月曜日に取りに行きますので、だからそれはもうその他燃やすごみの日には出さずに、道路公園課に電話していただけたらというのが、市役所内の整理であり、市民の方にも御迷惑をかけない方法としてやっています。ですから、あくまで、それぞれの、その他燃やすごみの日はパイプライン地区に住んでいる皆様がパイプラインに入れられないごみを捨てていただく日になりますので、その日につきましては、指定ごみ袋で捨てていただけたらと思います。

○利用者の会 潮見町の野村です。今、道路公園課とおっしゃっていましたが、たまたま私どもの近くに植樹の問題で、いっぱい枯れ葉の問題がちょうど先週出たもんですから、道路公園課に行ったら、道路公園課が何か今回は対応するけど、これからは何か下請に出して業者をどこか場所の違うところへ連絡せえと言われてですね、だから道路公園課ではなくなるようですよ。

○市 そうですね、すみません、私の説明が。

○利用者の会 それが1つね。

○市 そうですね。

○利用者の会 それからもう一つですね、この違反のごみのステーションのこの番地が書いてある、ここの番地の家の前にあることですかね、このごみの捨てる、捨てる場所の問題ですけども、大体は潮見町の場合は、シューターの入れるところが大体その他のごみを出す場所になっているんですけども、シューターにはそれ以外で何か振っている番号があるんですけど、これは番地で書いているから、そのここの家の前という意味で住所の番地なんですね、ここお書きにな

っているのは。

○市 すみません、これが実際のステーションであればステーションのシューターがあるところの住所になっていまして、パイプラインはそれぞれ番号を振っているんですけども、収集事業課のほうはあくまで昔から地図で住所管理していますので、ちょっと市役所の中で管理のやり方が違ってそこは申し訳ないんですけども、このシューター、要はシューターであったりとか、地域によってはその町中の区画、例えば、海洋町であれば空いているスペースだったりしますので、その所在地の住所になります。だから実際ここにシューターがあるところもあれば、そういう皆さんがごみを置けるような、ちょっとスペースになっているようなところもあればですね。

先ほど、すみません、道路公園課と言いまして、申し訳ないです。実際、道路公園課が今年度からそういう業務を業者さんというか、市役所の中に入っているんですけども、包括業務として委託しています。ですから、落ち葉の問題とか、道路のごみだけじゃなくて側溝の問題とか、そういったものをやってもらうような委託をしているんですね。ちょっと今、手元に資料を持ってなくて申し訳ないんですけども、実際電話していただくのは、その市役所内のそういう連絡センターになりますので、そこにお電話いただきましたら対応いただくという形、だから道路公園がしないという意味じゃなくて、道路公園の委託を受けた連絡先がありますので、今後そこに連絡していただきましたら、道路公園の全般ですね、それこそ道路にひびが入っているだとか、何かここに不法投棄がされているだとか、そういったことも全部扱わせていただきますので、そこにかけていただけたらと思います。分かりにくくて申し訳ありません。

○利用者の会 すみません、今の話ね、市役所の中違いますわ。何かね、税務署の北側。

○市 ああ、そうです。

○利用者の会 あの辺のところですよ。だから市役所の中と今おっしゃっているのは、これちょっと違いますから、違うと思います。まあ私も行ってないので、そう言われていたんでね。

○利用者の会 この公共の場所から出るごみに関して、指定ごみ袋を使うのか、使わないのかというところが、今回の芦屋市からのホームページ及びチラシのほ

うに記載されてなかったと思うんだけども。

○利用者の会 載っているよ。

○利用者の会 載っている？

○利用者の会 載っている、そういうのは載ってないけどね、令和5年度のごみブックやったかな、こういうあれに載っとる。自分ところ出るのは指定ごみ袋使って、公共から出るのはね、これは私ところの自治会でも清掃活動で年何回かやっているんです。家の前の公園とかあそこらがね。それでやったやつは別に使わんでええと。それをそこへ、これまでどおり積んどいてね、ほんで、あのときには、たしか道路。

○市 おっしゃるとおり、ハンドブックをつくった時点ではまだその外部委託をしていなかったの、ちょっと連絡先が載ってなかったんですけども、今はその外部委託が、その、そうなんです。

○利用者の会 そやからね、うちらでもそらこれまでどおり連絡したと思いますわ。ほな、それこっちへ連絡せえと言われて、またそこへ連絡しようと思いますわ。それで今まで、これまでもずっとやっていますわ。

○利用者の会 潮見の場合ね、毎月二、三回かな、ボランティア団体であって、潮見交差点の辺かな、あの辺ところを奥さん方が6名から9名ぐらい月二、三回清掃して、そこから出るごみに関しては、芦屋市さんが何かロッカーか何か設置されていて、その中に入れるということをしているんだけども、それを担当する責任者の方が、責任者の人から、10月1日から指定ごみ袋に入れないと芦屋市は回収してくれないというふうなことを言っているわけですね。私は、それは違うよと。公共の場所から出たごみ、明らかに公共の場所から出たごみに関しては、指定ごみ袋を使わなくても結構やと。

○利用者の会 あれに書いていますわ、使わんでもええと。

○市 おっしゃるとおり、公共から出たごみは、そもそも市が掃除するのが筋のごみになります。で、地域でね、皆様、町の中、市が毎日掃除できるかといったら、それは現実的ではないんですけども、こうやって地域の方々に掃除していただいていますので、ですから、それは指定ごみ袋に入れなくてもいいと、中身が見える袋で、ただ、それが家庭ごみか分からないので、それは市役所のその道路の担当のところに電話していただいたら、取りに行きますよと。だから、地域で

美化していただいた分につきましては、別途指定ごみ袋じゃなくても。

○利用者の会 そこに関しては、ロッカーに入れるものを、ロッカーを市の方で提供されて置いてはるので、それはもう定期的に市のほうで回収されるのだけでも、実際、それを担当する責任者が10月1日から指定ごみ袋を使わないと、そういう箇所から出たごみであっても回収してくれないよということで、気を遣って、指定ごみ袋を使っているという状況だろうということは、まだまだPRいうんかな、啓蒙ができてないん違うかなと。

○市 ちょっとね、どういう形でその問合せがあったか分からないんですけども、少なくとも、市として、もうちょっと啓蒙のほうはしていくというのがありますし、それから、パイプライン地区の皆様につきましては、第2回の、その他は月2回の、上のその他燃やすごみの日につきましては、もうこれは指定ごみ袋だというふうで町内でもお知らせいただけたらと思いますので、それは何のごみかでなく、そのごみステーションに出されると、家庭ごみステーションという形になりますので、そういう形で対応していただけたらと思います。

ここですね、指定ごみ袋、チラシはちょっとここ今字が小さくて見えないんですけども、裏面のQ&Aには指定、市の道路や公園を清掃したごみも指定ごみ袋を使用しないといけませんかという形で、多かったQ&Aを入れています。その中でも連絡をしてくれたら別にいいよという形で書いていまして、連絡先ですね、ここにその包括の連絡先も載せていますので、もし必要であればチラシのほうも地域にまくように印刷して用意させていただきますので、ですからまた改めて、周知を御協力いただけたらと思いますし、市のほうも啓発していきますし、またせっかく地域で清掃していただいたごみを指定ごみ袋に入れていただく必要がないのに、それも指定ごみ袋に入れている現状があるならば、それはまた無駄なね、無駄という言い方は変なんです、指定ごみ袋を使ってほしいという気持ちはあるので、使えるごみ袋、中が見えるごみ袋を使っただけたらと思います。

ですから、ちょっと現状として報告させていただいたのは、ちょっと違反が多いというのが現状になりますので、次回に向けて、こちらで啓発していきますが、ちょっと地域のほうでも、チラシとかはこちらでつくりますので、協力のほうをお願いできたらと思いますので、よろしくお願いいたします。

○利用者の会 今言われたQ & A以外にも、その中の本文に書いていますわ。本文にも公共のやつはちゃんと使いなさいよと。ただ、私ところはね、一応、これまでは公共のところは使わんということでやっていたんですけど、やっぱりちょっと違反みたいになるので、そやから徹底という意味で、公共のところを清掃活動、今度やるんですけどね、清掃活動したときも指定ゴミ袋で、45リットルのそれを使おうやないかということで。

○市 ありがとうございます。

○利用者の会 それは指定ゴミ袋を使うようにしているんですわ。徹底するという意味でね。

○市 ありがとうございます。

○利用者の会 隅々まで熟読しなくて申し訳ないんですけど。

○利用者の会 そうなんです。そやからね、私それは1つ問題なのはね、芦屋市全域、それぞれ違うところもあって、それも含めて全域のやつそこに書いているからね、当然、そうやと思うんやけど。そやけど、それはやっぱり地域の応じたところをやってもうたらね、もうちょっと薄くなるんかなと。あれね、全部目を通して人いうたらね、そんなにいてないですわ。それを読み込んで自分のところをピックアップしてこれって、これ大変なことやからね、そうやってない人、見てない人がほとんどやと思います。ただ来て、ああ来ているなぐらいでね。だから、それを読み込んでもらうのがね、ちょっともう一つ、もう一工夫、ちょっとしてほしいなという気がしているんです。

○利用者の会 ごめんなさい、道路公園課に電話して取りに来てもらおうとしたら、やはりその地域の住民が捨てる、公共の場所から出たゴミを捨てる場所を、ある程度ここですよと。ゴミステーションのような形で、別の場所を設定して捨てるようにとか、その辺のところを決める必要があるということになりますかね、ある程度まとめるためにね。

○市 そうですね、地域で清掃していただいていますので、そこは道路公園課に、道路公園課というかこの包括のところに連絡していただいたときに、どこどこに置いているという連絡があれば、そこに取りに行くようになっていきますので、そこは多分、地域によって清掃する場所も違うと思いますので、そこは相談の上で臨機応変に市のほうも対応していますので。

○利用者の会 私らのところでもね、もう決めていますわ。公園の西側の端と、もうそこへ決めて。で、もう一箇所は北側、そこに置く。これは自治会で活動した。で、公園のファンクラブ、これは西側。そこに決めてもう何袋かをばあっと、その都度置いて、ほんで緑地課に取りに来てもうてます。

○市 ありがとうございます。とにかく上のほうの地域もそうなんですけども、家庭ごみステーションに捨てられるごみは、もう何のごみかというのは、当然、取る人間には判断がつかないので、家庭ごみステーションに捨てられるごみは指定ごみ袋という、パイプラインもこのその他燃やすごみとなりますので、次、作るチラシは第2段になりますので、そこは詳しくじゃなくても分かりやすく、パイプラインとその他燃やすごみとその他燃やさないごみは、もう指定ごみ袋を使って出してくださいねという形のチラシにしますので、だからちょっと御協力のほうをよろしく願いいたします。

○利用者の会 利用者の会の山口です。もう時間も押しているんで、確認だけさせてください。先ほどもらったこの資料なんですけども、利用者の会が来週ありますので、そこで説明をしたいんですけども、使ってよろしいですか。それが1点ね。

2点目は、このリストというのは、ゼロの場所は省いている？それとも全部がこれの中に入っている。というのがね、私たちは一番下、若葉町2って書いてあるんですけども、シューター2つあるんですね、2-1に1個、2-2に1個、でこのごみを捨てる場所はその真ん中の1箇所にみんな捨てに行くんですけども、このデータだと思うんですけども、このリストって初めて見たので、これはゼロのところが入っているのか、入っていないのか。

それから、もう一つは、例えばね、海洋町5が31件もあるんですよ。恐らくこれは利用者の会に入っていないところだと思うので、その辺全部、利用者の会で突き合わせをしますので、この住所が全部なのか、それともゼロのところは省いているのか、この2点だけ教えてください。

○市 まず、これはゼロのところは省いています。だから100箇所ステーションあるうちのその1袋でもあったところになります。

○利用者の会 下から2列目？2段目は。

○市 下から2段目はちょっと数が多過ぎて数えられなかったの。

○利用者の会 そうやって書いておいてもらわないと、ゼロやと思う。

○市 すみません。数が、そうです、ゼロじゃない、すみません。

○利用者の会 そやからこれは多かったということやね。

○市 そうです。

○利用者の会 数が多かったということやね。

○市 多かったという意味です。

○利用者の会 反対や。

○市 多かったという意味です。ここは小さい違反がたくさんあったので、数としては多かったということです。すみません。おっしゃるとおり、パイプラインの利用者の会の地域とは限らないですので、ここにつきましては、またちょっとこちらのほうと、山口さんともちょっと相談させていただいて、その啓発の仕方ですね。ちょっと自治会のほうにお願いしたほうがいいのか、そのやり方についてまたちょっと御相談できたらと思っております。

もう一つ、これ取扱注意となっていますので、会で説明していただくについては、こうやって違反があるんですというのは説明していただくのに利用していただいて大丈夫です。ただ、印刷して地域住民の人に配るとかそういったことはしていませんので、特にこれなんかうちもホームページに載せてこんな違反があるんだよみたいなことを言うということも考えてはいませんので、あくまで内部で話し合っただけとときに、こういう形の現状だったんだよという資料で使っただけたらと思います。

2点、それでよろしいでしょうか。

○利用者の会 すみません、ちょっと、今さっきから発言してすみません。南浜町の春木です。よろしく願いいたします。私どももね、下から5列目の南浜町7-16って書いているけど、この16いうのは、私ところ63世帯で2箇所にかこうあるんですね、30世帯ぐらいで。7-16いうのは、その投入口の配置ということになるんですかね。

○市 そうですね。ちょっと収集事業課は投入口という考え方をしていなくて、置いている場所の、先ほど言ったとおり、地図の住所でステーションという把握になりますので、だから、ここがすみません。

○市 そやからあれやね、図面と照らし合わせてほうが、もし皆さんが日頃ね、困

ってはんねやったら。

○利用者の会 あの地図ね、南浜町の地図なんかは毎年来て、あれには、(2) 7-3、7-1、7-2、7-3ずっと書いてあるけど、この投入口の住所は書いてない。

○市 確かに、地図のほうもちよっと時間はかかるんですが、こちらでどこかというのは用意できますので。

○利用者の会 まあ分かりました。私もね、これ可燃ごみと不燃ごみと同時のときですね、午前中に可燃ごみ、午後から不燃ごみのその日ですね。私とこから見たらね。

○市 ああ、そうですね。

○利用者の会 私も気になったから見に行ったのよ。ほんで1箇所には1袋ありましたわ。ええっと思って、ほんで向こう側見に行ったら、ほとんど皆使ってたわ、芦屋市の指定ごみ袋。そやのに今日これ9袋って書いてあるけど。この9袋いうの、どういう意味。9袋もここ使ってないよ。

○市 数え方なんですけど、ごみ袋、先ほど言うたとおり、使っていない方もおられますので、変な話、例えば、缶だけを1個置いたとか、それも数としては1カウントになりますので、袋を違反、例えば、黒いごみ袋を使っている、例えば、こういうのであれば、上のほうになるとごみ袋使っていないごみがあるんですね。だからそういうので違反の数を置いていったときに。

○利用者の会 9袋いうたらもう全部いう袋になるんで。ほんでそのときに貼り紙して置いていかれたのは、椅子やったかな、50センチ以上の高さの椅子で、これは個別に電話してあれで、収集のあれやってくれて貼り紙してあった。9袋いうのはちょっと解せん、私も見に行った。

○市 ちょっと上のタイトルのつけ方は私がつけたので、違反ごみ袋数って形にしているので、本当に純粹に黒いごみ袋に入れて出されているところもあれば、先ほど言ったとおり、裸で出ているところもありますので、例えば、そのエスリードであれば、プラスチックのタイルが何枚も出ていましたので、それも1枚、1違反という形になりますので。だからちょっと。

○利用者の会 そういう意味か。それ1つと数えんと、1枚ずつ数える。

○市 そうです。ただ、そのタイルが何種類か出ていたときに、1人が捨てられたの

か、それがたまたま3人タイルを捨てたのか、その判断は現場ではもうつかないものになりますので。だから、例えば、植木剪定の違反ごみが31と出ていたとしたときに、1人でいっぱい大量出されたのかそれは全く。

○利用者の会　そういうカウントの仕方なんやね。

○市　そうです。だからあくまで収集のカウントの仕方というのが。

○利用者の会　何かあったんかなと。

○市　そうです。だからごみというのはどうしてもね、誰が出したかというのが分からないものになりますので、ですから、実質は変な話、1人の方かも分からないですし、それは数人の方かも分からないし、それはちょっと分からない部分になるので、だからあくまでこちらもここは参考として載せてはいるんですけども、あくまでそのステーションに違反があったかどうかしか、もともと見てないものになりますので、今回も参考という形で、どんな形かといったら、こういうのであれば数で言うと、1袋、2袋とか数えやすいんですけども、裸で出されてしまうと分からないので。

○利用者の会　分かりました。ほんで、それとね、15リットルがもう今売り切れでしょう。大分前からなかった。今日も来る前にコーナンで見に行ったらやっぱりないんやね。ほんで店員というかそのあれに聞いたら、これいつ入るんですか言うたら、いやあ、分からないんです。まあもうちょっと、すみませんがもうちょっと待ってくださいという回答やったんです。で、それいつ頃できるんですかというのはね、やっぱり住民が買いにきたときに、ああ、あれへんわ、ちょっと聞いてみよう思うて聞いたら、いや、これ分からないのですいうたら、住民どないするかいうたら、もう従来の袋を使いますわね、当然のこと、ないのやから。で、売店、ホームページには売店に売ってます言うけど、売店ではあれ15リットルの10袋しか入ってない。そこへわざわざ買いに行って10袋で、また買いに行って、そんなんできませんわ。

それと、5リットルはいっぱいある言うけど、5リットルって一遍使ってみたら分かりますけど、5リットルの袋、そんなん使いませんよ、日々のこの大きなやつもあるし、入れたりこうするのね、そやからその15リットルのがいつ頃になるかということぐらいね、やっぱりこれぐらいですとかいうのをやっぱり言うてもらわんと、住民としたら、日々行ったら、入ってない、入ってない、これいつなんや。で、聞いたって分からへんということになるんで、いつ頃ですということぐらいはね、やっぱり言うて

ほしいんですね。特にパイプライン地域は、15リットルが主体やからね、特にパイプライン地域については。それはお願いします。でないと同じとこ、私は持っていますけど、2箇所です。買ったから、60枚ぐらいあるんですけど。

○市 ありがとうございます。そのとおりですね、こちらのほうもずっとメーカーのほうではずっと、おっしゃるとおり、同じいつになるんやとか、それが分かるんかという話はしてまして、メーカーのほうでは、船便がいつ着くとかは分かるんですけども、そこから税関で検査が入ったりとかするので、なかなかね、ある程度、でも、例えば、10月中に入りますよとか、その辺りでも言えたらと思いますので、それを再度メーカーに確認してですね。

○利用者の会 そうやね。

○市 こちらから報告したいと思います。あと、メーカーからほか報告を受けてることとしては、想定上5リットルももともと出るということで、こちらへの電話もその自分のごみ量が15リットルこちらも想定していたんですけども、5リットルのほうがいいやという人も結構いるというのも実際声としてもあったりするので、だから、その辺りも含めて、15リットルだけでなく5リットルも増産するように業者のほうにはお願いしていますので、ですから、でも今までスーパーのレジ袋で捨てられた人が、今度指定ごみ袋を見ると、意外とこれでもいけるんやって人もいたりしますので、そこはそれぞれ家族のごみ量になりますので、とにかく、15リットルと5リットルにつきましては、とにかく増産してくれと。他市より圧倒的に売れているのは、パイプラインがあるのというのもあるんですけども、他市にないぐらい増産してくれということで、これはもう約束を得ています。だから、あとは業者のほうも実際、なくて問合せは業者に行きますので、それも分かっていますので、とにかく今、増産体制で、11月、12月で船便を増やしてくれていますので、御迷惑をお掛けしますが再度お待ちいただけたらと。で、おっしゃるとおり少しでも分かれば、ホームページ等でお知らせできたらと思いますので、そこはちょっとこちらのほうも。

○利用者の会 その辺を早く、大分時間たっているし、期間がね。そやから12月頃やったら12月頃ぐらいで言うともういいん違うんかなと思うけど。

○司会 ちょっと時間が押しているんですけど。

○市 ちょっとあまりにも時間が押しているんで、もっと別のことをまた別でまとめて

いただいたら、こちらから御連絡させていただきますので。ちょっとパイプライン協議会のほうに戻らせていただきたいと思います。

○利用者の会 その辺、よろしくお願いしますわ。

○司会 それでは議題2のほうに進めさせていただきたいと思います。パイプラインの運転報告について資料1をお願いいたします。こちらのほうTMESさんご報告をお願いいたします。

○TMES それでは、パイプライン運転を報告いたします。

期間としましては、令和5年4月1日から令和5年9月30日の上半期の報告となります。

資料1、巡回及び定期点検についてご報告いたします。点検件数については10件という形になります。特徴的なトラブル等は特にはございません。鍵の関係が回らない、それとその他については部品の劣化に伴って交換を行ったという形になります。

ちょっとこちらに明記されてない追記項目の御報告をいたします。令和5年10件ですけども、令和4年は69件、令和3年103件という形になっております。

○利用者の会 何て？もう一遍、もう一遍。え？

○TMES 令和5年、今回は10件ですけども、令和4年は69件、令和3年は103件という形になります。

○利用者の会 大分減ったんや。

○TMES はい。それでは、今度、利用者様からの電話やメール等の問合せについて対応した案件数になります。ざざっとめくっていただきまして、トータル件数としましては42件という形になります。こちらもお伝えいたします。令和4年については13件です。令和3年は49件という形になっております。

こちらについての傾向ですけども、バケット下のごみ詰まりが多い傾向がございました。そちらに伴いまして、ごみの除去、清掃を行いまして、復旧になっております。こちらの内容が電話やメール等にくっついて問合せをしたということになっております。

○利用者の会 ほんまや、ごっつい多いね。特定の場所で。

○TMES それでは次です。システム異常になります。システム異常についてですけども、めくっていただきまして、上半期、今年度の上半期については45件とい

う形になります。補足事項ですけども、令和5年が45件、令和4年については62件、令和3年については80件という形です。

傾向ですけども、ごみの除去、センサーにくっつくごみの除去や清掃、こちらのほうがざっと見た形では多い傾向にございまして、こちらでは水を含んだごみですね、こちらのほうが部品等に引っかかり、そちらのほうが異常として、センサーが拾い、今回にアップされているという形になっております。

主には、そうですね、ごみが水を含んでそれが弁のほうにくっつき、それを除去するという流れが大きく今回45件という形になりました。こちらも全て除去して復旧になっております。

全体として3件、以上の報告となります。

○利用者の会 1つだけちょっといいですか。この利用者からの連絡対応ね、これが非常に多くて、バケット下のごみ詰まり、これが物すごく多いということね。これは何らかの推定される原因とかいうのはあります？それと、この場所が非常に多いというような、まあ言うたら考察ですね、これに対して、結果に対する。例えば、ぱっと見たときに、悪いんやけど、潮見町がぱっと目についた。

○TMES 多い傾向になるのが1210。

○利用者の会 1万2121？

○TMES はい。1112の1がちょっと多い傾向にあります。

○利用者の会 何？1100って？

○市 同じです、認識です。合っています。

○利用者の会 1万、1万。

○市 1万、それです。

○利用者の会 1万。

○市 ハイフンがないので。

○利用者の会 1万二千何ぼ。

○TMES 1万2012。

○市 121です。

○利用者の会 121。

○TMES 121です。

○利用者の会 これが多いね、1万2121。これ何らかの推定される原因ってな

いのかな。ただ単にごみが詰まりましたよいうんやなしに、ごみ除去いうことは、やっぱり何らかでどばっと出た、例えば、ダンボールみたいに、わあっと下まで落ちんと詰まってしもうたとか。

○TMES そうですね、お話しいただいたとおり、ダンボールが詰まって、そこにごみがかかっていくところもありました。写真報告書でこのように提出させていただいておりますので。

○利用者の会 どれ？ ああ、それ、それをね、ちょっと言うてほしいんやわ。やっぱり使っている住民にね、やっぱりこんなんで困るから、こういうのはやめてくれと言うため、その辺はちょっと言うてくれますか、これこの中で。

○TMES はい。

○利用者の会 せやから、この詰まったんでは、ダンボールとかそういうのが多い。ダンボールとかほかもありますか。

○TMES ダンボールはそこまで多くはなかったんですけど、ごみが引っかかった状態が多く見られました。

○利用者の会 私も散歩途中で潮見のあっちのほうで、あそこで閉まらんかったことありましたわ。

○TMES はい。

○利用者の会 バケット下のごみ。

○利用者の会 そやからバケットの下で、下まで落ちんとそこで途中で止まって、で、今度その上へどンドン置くからしまいに動かんように、閉まらんようになったというやつでしょう。

○TMES はい。

○利用者の会 そやけど、まだ青ランプ違うん？ このとき赤ランプやった？

○TMES はい、赤ランプで。

○利用者の会 前のときはね、青ランプやのに。

○TMES そうですね。満杯センサーのところにまでごみが行かなくて途中で引っかかって。

○利用者の会 途中でもう引っかかって、そこで詰まってもうて、もうすぐそうなったというのが多かったけどね。

○TMES そうですね、はい。

○利用者の会 そやから、その辺をね、これせっかくまとめてもうたんやったら、住民にね、言うべきことがあれば言うてほしいんですけどね。

○TMES はい、承知いたしました。

○利用者の会 そやから、今回これについては、ダンボールのほかに何かありましたか？

○TMES そうですね、バケット下にごみが引っかかっているのと。

○利用者の会 何か例えば、こんな布きれなんか入れたら落ちる前にがっと引っかかってしもうて、もう取れなくなったとかね。

○TMES 布きれは今回特になかったんですけども。

○利用者の会 やっぱりダンボール。

○TMES そうですね、あと満杯センサーにかからずに、表示が緑のままでごみを、バケットが空いてしまうので、そのままごみを入れていて、上まで行ってしまうというのは。

○利用者の会 上まで行ってもうて、もう閉まらん。

○TMES はい、そういうこともありましたので。

○利用者の会 そうやね。ダンボール、まだほかしている人がおんねやな。

○利用者の会 ちょっとすみません、今の話ですけどね、12121ですか、潮見町の方ですけども、ほとんどそのバケット下のごみの詰まりになって出ているんですけどね、これほとんどダンボールを入れて、途中でばさっと広がってしもうたから、下へ引っかかったと、こういう感じですか。何、同じものが出ていますの？これ。その辺のところ何か資料の一覧にありますか。

○TMES いえ、ダンボール、ダンボールは件数的には多くなかったんですけども、やはりごみがこのように引っかかることが。

○利用者の会 どう、ごみ。ということは、ごみの大きな、大きなごみですか。ただね、このトラブル状況の中で、12121というのが、バケット下のごみの詰まりというのが全部それなんですね。

○TMES はい。

○利用者の会 それと、今おっしゃっているバケット下のごみの詰まりと、それから、もう一つ何やったかな、その言葉であれば、それは、今、写真に出ている状況であれば、無理やり入れたものが、いつもその状態やったわけですか、これ、状

態は。何回か出ていますけど。

○TMES そうですね、毎回写真のほうは提出させていただいているんですけど。

○利用者の会 いや、これ1つでしょう。だから、それ以外のはどうやったんですかということを知っているんです。

○利用者の会 7月、違う、7月か、7月、7月というのは今回と違うね。

○市 これ半年分なんで。

○利用者の会 ああ、今回、4月からか。

○市 こういうことというのは、いつも住民の方が聞かれることになりますので、やっぱり頻度が高いところというのは何でやねんというのは、やっぱり住民の方もそれを二度と起こさないようにいろいろ考えてくれてはるんでね。今回そのダンボールだけじゃなくて、ほかの原因があるのやったらやっぱりそれをちょっとこうやって出してもらわなあかんし。

○利用者の会 そうそう。言うてほしい。

○市 ちょっと何か対応のしようがないというか。ダンボールは1箇所しかなかったですと言ったら、そのところにダンボールを捨てないでくださいというのはそらできますけども、ほかの原因もやっぱりちょっと知りたいと思うので。また、まとめてちょっと教えてもらえますかね。

○TMES はい、承知しました。

○市 それまた言いますので。

○利用者の会 今、尾川課長がおっしゃっているようにね、我々としては、今その対応をどういうふうな事故があったんやと、その事故が住民の原因は何なんやと。そのためにはどういうふうに住民に説明すべきなのか、誰がどういうふうにしたかいうのを特定できればその人に指導すると、こういう形を我々としてはやっているし、そのことを今後もやっていきたいわけです。そのためには、なぜ起きたんやと、おんなじ、どういう現象やったというのは具体的な形が指し示していただいたら、できるだけ我々としてもそのことについてどう対応したらいいかっちゃうのが分かるので、その辺のところをよろしくお願いします。

○利用者の会 ぜひお願いしますわ。また委員長もね、また利用者の会で言われるやろうし、ぜひよろしくお願いしますわ。

○TMES はい。

○利用者の会 それとね、やっぱりこれまとめるのにね、半期、大変努力されたと思いますわ。せっかくこれまとめてもらったら、その辺の考察いうか、その辺もちょっと入れてもらいたいと思います。そやから1ページの巡回及び定期点検で発見された不具合、例えば今年は10件やったね。それまでというたら、令和3年が103件、令和4年が69件、そやけど今年は10件、これは何でこんなに減ったんですか。例えば、いや、これはね、TMESとして、みんなで話し合って、十分やって、対策取っていいやと。それで、やった結果、今年はばっと減ったんですわと。私ら頑張った成果ですわと、それを何遍も言うわけですわ。

○TMES そうですね。前回の多かったのは鍵の引っかかり等が多くありましたので、巡回時に引っかかりが出る前に潤滑剤等を入れさせていただいて。

○利用者の会 そうやね、その辺も言うてもうたら。そやから、うちなんかでもね、前のところ何かかちかち何か物すごく回しにくかったんですよ。そやけど、今ね、今回、物すごく回しやすくなったんです、くるくるですわ。

○TMES ありがとうございます。

○利用者の会 ああ、これやってくれたんや思うてね、今月。へえと思ってね。せやから、そういうことをね、ここにちょっと考察か、この下にでもね、今月は、前年度までは鍵のこれが物すごく多かってあれやったのを、今年度からは、巡回点検時に潤滑油か、それを出す頻度を上げた、だからそれがばっと減ったんで減りましたとか、何かその辺にちょっと、現場で実際にやられている人はよう分かってはと思うんですよ。そやからその辺をね、ちょっとそこら辺ちょっと注記にそれを書いとってほしいなと思いますんで。

○TMES はい、承知いたしました。

○利用者の会 よろしく願いいたしますわ。また住民にも言うたらね、それ入れてくれたからようになったんやとなりますのでね。

○TMES はい。

○利用者の会 前、山口さんが、事故が多発している番号をまとめて、エクセルでまとめるというふうにしたら、この番号の投入口は頻繁にいろいろ起こつとるなと。原因としては野村さんが言ったように、バケット下に詰まるやん。これだけ発生したら何でやということになりますよね。

○TMES はい。

○利用者の会 で、特定の住人の人が同じようにやっているということやったら、改善してもらわないかんと思うんだけど、バケツ上の、機械上のことで同じ現象が起こっている、起こっているとしたら、それも改善してもらわないといけない。こういう資料を日付別、番号別でやられているんですけども、一度、どこかの投入口がどういう、どれだけのトラブルがあるかというのちょっと作ってみられて、同じ現象が今後起こらないようにするにはどうしたらいいかというのをちょっとやっていただきたいというふうに思います。

○TMES はい、承知いたしました。

○利用者の会 すみません、続きなんですけどね、潮見町のこの今1212、私も自分のそこの住民なんで、ウオッチしとるんですけどね。例えば7月14日に起きて、7月に25日に起きとるんですね。で、また9月12日に起きて19日、1週間おきに1回起きとると。そないなったらね、やっぱりTMESさんとしてはね、我々、パイプラインの中で、毎月その会合を持っとるわけです。そのときにやっぱりはっきり言ってね、もっとそこで、もうこれこんななっているというので、我々のほうにクレームを出していただいて、真剣にどっちもがどうしよう。これ、ほんなら我々も見ていたら、これは機械の、あんたところの整備が悪いん違うかということかもしれないし、これは住民が、ほな住民が何とかそれをどうしたらええのやということを、今までもやってきていますので、そこのところだけは、こんな出ているのやったら、それも7月に出てね、そちらも頭にきておられるわけですよ。で、9月にまた出て、ほな、もう9月に2回出てきたらもう、やっぱり9月のときの話合いの中では、我々としては絶対そのことを教えてくれたら、今よりは、対応したいと思います。

○利用者の会 それはそうやろうな、作業員だって頭きとるな。

○利用者の会 利用者の会の山口です。

この問題はずっと前から問題になって、シールを貼っていますよね。それから僕らは上のほうのポスターにごみの入れ方を、頭を逆にして入れましょうとかいうのを書いてあって、そういう努力をしたにもかかわらず、ただ、これは比較がちょっとないので、3年前、2年前、1年前がこの問題が何件あって、その、そういう一生懸命僕らは皆さんと一緒に努力した結果が報われたのか、いや、全く報われなくて増えたのかといったら、今までの対策と違うまた対策をせないかんのです

よね。その辺の深掘りをするために、これはたしか、Bって書いてあるので、現場で作業されているはずなんですよ。ということは、どんな状態で何がそこにぶら下がったのか分かるはずなので、ちょっとその辺のデータをまた教えて。取っていただく、特にこのバケット問題多いので、今後、これから先またデータが出るでしょうから。そうすると次の対策が打てるかなと1つ思います。それが1つ。

もう一つは、先ほど水分があるからという話がちょっとあって、私も見ていたら、ブレーカートリップというのが多いんですよ、システム異常も。で、見ていたらこれ雨、日にちが、5月か6月のこの時期が多いですよ。ということは、この時期に何か雨が降ったりして、そうなったのか、それとも住民さんが何か水がいっぱい入っているやつを捨てたのか、ちょっとその辺はどうなんですかね。ちょっと気になります。

○TMES TMESでございます。ちょっと今期、運悪くちょっと5月頃から結構雨の影響があって、ワーキンググループでも随時運転停止報告で上げさせていただいた。やっぱりこの時期このちょうどブレーカートリップの時期が、雨が穴の開いた場所から入ってきて、地下水が。で、ごみと一緒に収集したということで、いろんな弁体にも濡れたごみがへばりついて、極端ですけど、そういうときはブレーカートリップに至るケースがここに記載されているものです。

ただ、市のほうで随時、順次、穴空きの補修を進めていただいておりますので、10月に入ってからもう今安定した状態で、こういった事例があまりもう出ておりません。今年、昨年と比べるとちょっと雨の影響が、ちょっと断続的だったんですけど、多かったというのが、このシステム異常にも少し反映されていると思います。

○利用者の会 浜風町の遮断弁が多いね。

○TMES この系統はやっぱりちょっと水は割と入ってきやすいです。

○利用者の会 そうやね、遮断弁やったら影響大きいわね。

○TMES 遮断弁が開かないとちょっと収集が。

○利用者の会 遮断弁が多いな。

○TMES 遮断弁が全てのごみを通過しますので。

○利用者の会 そうやね、全てがね、影響するわね。詰まりやすいわね。

○TMES どうしても詰まりやすいところは。

○利用者の会 特に浜風町はね。

○TMES はい。

○司会 ほかになれば、また分析して、ごみの状況等はまた報告させていただきたいと思います。

議題2のほうのこちらのほうを早めに行きたいので。パイプライン運転停止情報から見えてくるものについて、資料2ということで、利用者の会様お願いいたします。

○利用者の会 利用者の会の山口です。資料2、パイプライン運転停止情報から見えてきたもの、過去3年間上半期データというのを御覧いただけますか。

3年前から、最初の発起は野村さんからパイプラインの稼働率どうなってるんやという話がありまして、私のほうでデータをずっと取って、今3年目に入っています。それで、このデータを取りながら今回分析をさせていただいたんですけども、停止運転から何が分かるんだろうということでデータを取ってみたら、私が気がついたのは、パイプラインが今どんな状態か把握できるんじゃないか。

例えば、停止状況がどんどん増えれば、もうパイプラインあかんと。で、停止状況がどんどん減っていけば、これはまだまだもつかなと、そういう判断が1つできるんじゃないかと思って、このデータを、そういう仮説を立てながら3年間データを今ずっと取っている状況で、これは私たちのホームページでも全部データはエクセルで上げております。

そのデータをちょっと見ますと、次のページをめくっていただきますと、パイプライン停止データの半年分の2021年、2022年、2023年度のデータで、じゃあ停止状況はどうやって判断できるのかというのを、どういうふうに数値化したかという、投入口掛ける1日あれば1と、2日あれば2と、投入口が2個あって2日あれば4と、そういう計算で、投入口掛ける発生ということで、停止の状況が数値化できるんじゃないかということで、これを数値化をしています。それで2021年度は1,062ありました。それが2022年になると652、これは半年間ですけどもね。で、2023年になると352と減っているわけです。これはもうTMESさん、芦屋市の努力、私たちの啓蒙活動でそれぞれが頑張ってきてきたと思うんです。だから停止という状況から見るとパイプラインは皆さんの努力によって非常にいい状態になっているのかなというのが1つ見えるんじゃないかと私は判断しております。

す。

それから早朝運転が停止になったってことで、今年データをお願いして頂いたんですけど、これは9月からちょっとやり方が変わったのでこのデータがどうなのかがちょっとなかなか見えないかなという気はしております。

それで1枚戻って、分析の結果としては、さっきも言いましたように、3年間のデータを検討するとパイプラインの劣化は避けられないが、稼働率は向上しています。これはパイプラインが順調に今のところ、故障もあって、経年劣化もありますけども、動いているかな。主な原因としては、雨水の浸入、補修作業、それから利用者による不適切なごみ詰まりと、ここですね。で、利用者の会で一生懸命頑張っって、利用者は不適切な使用によって詰まったというのは2年間ほどもうほとんどなかったんですね。やっと今年になって1件詰まりましたけども、そういうことを今後ともやっていかないかなと。それから地域でどこが止まっているのかというのも分析しました。そしたら、新浜と浜風がこの3年間は多かった。で、芦屋市のほうとしても、ここの地域に集中的に補修をかけて、かなりお金もかけられまして、輸送管の交換をされたということで、それ以降これが減るんじゃないか。で、ここにやはり工事を集中してされたのは、適切な判断だったかなと私自身はこのデータから思います。

あとは、細かいデータで、それぞれの2023年度、22年度、21年度が月別にどんな状況で、どこが何日止まったのかと。その原因は何で、どのように対応したかということをこれ全部それぞれ書いております。これからいろんなことがまた見えるかと思うんですけども、今のところ、この停止状況から見ると、パイプラインは緊急に大きなことが起きている状態ではなくて、停止がどんどん減っているということは順調に今のところ、皆様方の努力で動いているかなという状況です。

私のほうは以上です。また今後ともこれ続けて、また半年たったらじゃあ年間でどうなのかというのを見ていきたいと思います。何か御質問はございませんか。

○市 ありがとうございます。皆さん御承知のとおり浜風小学校の北側とみどり地域センターのところ、直管をやり替えさせていただいて、長らくちょっと御不便させていただいて申し訳なかったところ、入札も去年に成立することができて、交換を、やっとという形でやることができて、それが数値に出てきているのかなと思

います。今後また包括の中でカメラ調査をいたしまして、来年度という工事も予定しておりますので、またその際、御不便をおかけするかと思いますが、よろしくお願いいたします。

何か質問等なければ、次のところの議題に移らせていただきたいと思います。よろしいですか。

では次、議題3のパイプライン運転方法変更に対する改善案について、資料3をお願いいたします。

○TMES TMESでございます。パイプライン運転方法変更に対する改善案についてですが、資料3は3枚ございますけど、A4の縦の印刷分から御説明させていただきます。

タイトルがパイプライン施設定時満杯運転のまとめとなっていますけど、中間の御報告と、少しTMESからの御提案という形で御説明させていただきます。

改めまして定時満杯運転というのは9月13日からワーキンググループ、協議会等々で、一応、御承諾いただいて運用を開始している運転方法で、1日に決まった時間に3回、投入口が満杯になったところだけを収集するという運転方法でございます。日曜日はちょっと例外、それから土曜日の夕方だけは満杯でない投入口も無条件に収集をかけるという、ちょっと例外的な運転も混ざっています。

期間、この資料では期間が9月13日、運用を開始した日から、20日までの8日間、日曜日を除きますと7日間のデータを分析したものです。

その中でも特に朝の5時半から満杯の投入口を収集するのですが、それが終わった後の7時から9時の2時間ぐらいの間に改めて満杯が出てしまったところに焦点を当ててちょっと分析をさせていただいた資料になります。これ7時から9時にした理由なんですけど、やっぱりちょっと通勤の時間帯にごみを出されるケースも多いかと思ひまして、この時間帯にちょっと利便性に支障が出ていないかなという視点で分析したものです。

その表のほうですけど、投入口の場所、縦軸を、これ一応、中高層の住宅、それから独立した住宅、その他、3つにちょっと大きくは分類しました。その他は学校とか公共的な施設を示しています。それから横軸は満杯が発生した日数と書いていますけど、期間7日間の中で5日、ほぼ毎日、7日のうち5日な

ので毎日発生したようなパターンが、4日、3日、2日、1日という、1回も発生してないゼロ日という編集にしています。表の中の数字は投入口の数です。この7日間のうちに5日、7時から9時の間に満杯が出て少し使い勝手に支障が出ていたのが3箇所あったというふうな見方をしていただけるとよろしいかと思います。この分析をもちまして、下段の運転方法変更の御提案と、これはちょっとTMESからの御提案なので、今日いろいろ御意見頂戴できましたらと思います。

ここで網かけの緑の中高層住宅の7日間のうちに3日以上満杯が出たところを網かけしているんですけど、ここに焦点に当てていまして、中高層住宅の投入口の利用というのが、どうしても敷地内に限定されていると思いますので、やっぱり特に通勤時間帯7時から9時を想定しましたが、ここで満杯が出ていると、ちょっとやっぱり影響しているんじゃないかと思いました。

で、どうしたらいいかというところで、期間中7日間ですね、3日以上満杯が発生したこの10箇所の網かけの、緑色の網かけの部分の投入口を対象に、日曜日は除きますけど、毎日16時に満杯が出ていなくても追加収集させていただいて、翌朝のこの時間帯の満杯発生が抑制できないかなという考え方、御提案、お願いします。

3日間以上の満杯のこの根拠が、これはTMESが勝手にといいますか、ちょっと独断で、取りあえず、この御提案では決めさせていただきましたけど、おおむね、7日のうち3日満杯が出ているということは、2日は1回ぐらい、ごみ捨てに行ったときに満杯が出てつらいなという状況であろうということで、やっぱりこの辺りはちょっと利便性悪くなったという印象を持たれているんじゃないかなという根拠で、一応、3日以上と、満杯出ているところを対象に御提案させていただきたいと思います。

ちょっと先に、続いて、A3の縦の資料、それからA4の横の資料、これは今このまとめを作るに当たって、分析に利用した詳細な記録です。A3の縦の資料は本当に130箇所の投入口1つずつに、午前中に特化していますけども、1時間単位で満杯が発生した数を投入口の数、日数を集計しています。緑の網かけの部分が先ほどのA4縦の資料の網かけの部分に集約しています。ちょっとこの資料は、1つずつは少し今、お時間もあれなので、御参考にしていただ

ければと。

それからA4の横の資料、これはもう少し期間が長くて9月13日から9月30日までの間の、収集運転1日3回するんですけど、その直前の1時間おきに刻んだ、ちょっとややこしいんですけど、満杯の発生回数を分析してみました。一番右の平均のところを見ていただくと、大体朝の5時半の収集前には大体31.9箇所、32箇所が満杯が出ているという結果でした。それから、その後、次、11時の運転までに4時間ございますけど、7時、8時、9時と1時間刻みに分析したものが大体平均で10箇所ぐらい、押し述べて平均的に10箇所程度1時間単位が出ていますという資料です。それから3番目の運転は午後になります。11時の運転が終わりまして、次の4時までの間に出た満杯数。大体、5箇所前後の満杯発生数でした。大体午前中に集中しているような傾向が見受けられました。これが芦屋浜地域。南芦屋浜地域については随分、実は数字が少ない数字が記録されました。これはやっぱりちょっと貯留ドラムがたくさんめられるところがございますので、やっぱり発生回数は少ないという記録になったのかなと思っております。

簡単ではございましたけども、定時満杯運転運用開始後、TMESなりにちょっと分析させていただいて、少し改善の余地があるところがこういう形で運用、少し追加をさせていただけないかという御相談でございます。

○利用者の会 利用者の会の山口です。今回、私の反省するところは、事前にやはりきちとした情報を流さないといけなかったかなという気がします。力づくでやったような気がしまして、全く知らない人たちがかなりたくさんいて、朝、捨てに行ったら赤ランプだったと。今週でも赤ランプが多いんですよ、3日か4日か、今日もだけど、すぐ赤ランプがつかましたね。だから4日間ぐらいは全く朝駄目で、利用者も慣れてきたので、以前みたいにごみを置くということはないような気もするんですけど、何かほかのところに持っていったようなお兄ちゃんが今日いましたけども。やはり1つの反省は、ちょっとやっぱり僕らの想像力不足で、きちとした情報をして、利用者がある程度分かった段階でスタートすると。今回はある日突然どんとやろうということでやってしまったので、非常に利用者の会でも不評の意見が出ました。で、今回はできれば、もう今、試用期間ですから、早く問題が分かれば手を打ったほうがいいと思いますので、今回はこの緑色のこ

のところを朝運転が満杯じゃなくても運転するというアイデアですかね。これはちょっと意味が分からない。

○TMES すみません。緑色のところ、A3縦が投入口別で130箇所反映しているんですけど。7時から9時の間に3日間満杯が出たところを緑色に塗りました。ちょっと分かりにくいところがあるんですけど。これは先ほど申し上げた3日間、7日のうち3日間満杯が出ているので、この時間帯に。まあ2回に1回ぐらい捨てに行ったら、2日に1回ですか、満杯が出ているなという投入口が19箇所あります。内訳を見ますと、中高層と実は独立住宅が半分ずつぐらいなんです。偏りがどっちかにあるという傾向でもないです。ただ、御提案は独立住宅のほうは少し近隣の投入口の御利用がしていただきやすいかなと思って中高層に特化して、前の日の夕方に空っぽにしておこうという御提案です。で、朝、当然5時半の時点でまたそこが満杯出たならば当然収集はします。でも満杯が出ないほごみ量であれば、収集、朝の収集はなしで、この午前の時間帯という形になります。少し複雑で、すみません。

○利用者の会 ということは、今4時に満杯だったら取りますよね。

○TMES はい。

○利用者の会 そのほかに、もう一遍やるということですか。

○TMES はい。4時に運転するのは、満杯が出ている投入口、芦屋浜も南芦屋浜も全部、その日によって違う、数も変わります。それから、御提案のほうは、中高層のほうのこの網かけの10箇所ですか、10箇所かな、今。だけを満杯が出ていなくても収集を追加しておこうという考えです。すると、翌朝の7時から9時に御不便がかかっている部分が解消できないかなという考えです。

○市 何かそれ、ちょっと微妙やなと思って。その16時に赤ランプじゃなくて、運転に引っかけからなくても、例えば中高層は引きますという形でも、とにかくその夜の間に満杯に、夜の間に捨てられますよね、御飯、夜御飯食べた後。ほな、朝は満杯になってないから満杯運転にも引っかけられない。ほんで7時－9時にもう一回赤ランプになるというのが、そうやから、もしできるのであれば、なるべくその7時から9時というところにフォーカスをするのであれば、そこに近いときに、近いちょっと前に引いたら一番いいわけじゃないですか。で、朝のこの5時半からの定時運転は満杯運転しかセレクトできないんですね、そのここは必ず入れて

満杯、あとは満杯のところというチョイスはできない。

○TMES はい。

○市 できないんですよ。

○TMES はい。

○TMES そうですね、はい。ちょっとシステム上は、今、満杯のところだけしかチョイスできない。

○市 そうですよ。それやったら、例えば、ここのこういう発生しているところだけは、例えば満杯運転が7時ぐらいに終わるんやったら、7時にもうその10箇所だけ引きますよとか。

○TMES はい、それは可能です。

○市 それのほうが、多分、効果としてはてきめんやと思うんです。

○TMES はい、まあ。

○市 夕方16時、前日の16時に引いちゃうと、そこからその。

○TMES また、ごみ。

○市 夜捨てられた分で、多分、朝の定時運転、朝の満杯運転に引っかからへんの違うかなと。

○TMES そのケースがあると思います。

○市 そうですよ。

○TMES ただ、この御提案のときに、この中高層の10箇所、あと1つごみが入れたら満杯になるいうのも引かないわけで、そういう影響のほうが大きいかと考えたんですけど、今、課長がおっしゃった考え方も1つ、今日もそれを含めて、ちょっとあくまでTMESの御提案ということなので、意見いただけたらなと思います。

○市 そうですね、これもやっぱり試行錯誤というか、確かにちょっと早くやり過ぎたなというのはありますけども、御意見いただいて、私の意見は今そういう形で、今、TMESさんは16時に満杯だろうが満杯じゃなからうが、ここの10箇所についてはもう引いちゃうという形で、朝の利便性を上げる。1回それをやってみてどうだということも1つですし、いろいろ、今度、また利用者の会もあるんであれば。

○利用者の会 その前に基本的なことやけどね、これ、このA4のほうのこれで見

たら、グリーンというか、緑でマークしているのは投入口数が10箇所ですね。

○TMES はい。

○利用者の会 投入口ね。

○TMES 今、緑のところ合計10箇所。

○利用者の会 じゃあ、このA3のこの緑と。

○TMES A3のほうは独立住宅も入っているんです。この右、緑の右の欄の数。

○利用者の会 ああ、これ。

○TMES いや、こっちの真ん中の列ですね。

○利用者の会 独立住宅の8箇所と、この10箇所と。

○TMES そうです。

○利用者の会 それなら18箇所、これ。

○TMES 網かけされている。

○利用者の会 網かけですね。

○TMES 網かけです。

○利用者の会 そやから、独立住宅もここに入っているということやね。

○TMES ただ、御提案では、ちょっと中高層に限定して収集をさせていただけないかなということで。

○利用者の会 独立住宅もちょっと多いなという。

○TMES そうです。大体同じぐらいの数で、偏りはないような結果にはなりましてんですけど。

○利用者の会 そういうこと。独立住宅も入っているということ。

○TMES ですから、7時から8時という考え方自身も含めて、いろいろちょっと御意見を頂戴できましたらと思いました。

○利用者の会 1つのアイデアで、皆さんはいろんなアイデアがあると思いますけども、私は、ここに書いてある7時から9時まで1回でもあったら、やはり問題だと思うんですよ。ちょこちょこ、ちょこちょこ収集するのも考え方です。だけど、ぼんやりしたんだったら、ぼんと修正するのも手やと思うんです。ですから、この中にある7時から9時まであったら、これはそこで利便性落ちているわけですから、もう一遍、ここは復帰させるという考え方もあると思うんですよ。それでどんだけCO<sub>2</sub>が、電気代が減るかというのを見たほうが良いような気も。ちょこちょこやったら

ね、何か問題点がこうずれていくというか、小手先で、もう3か月過ぎてしまうので、ぼんとやってみて、じゃあ、その結果どうなのかという判断がしやすいんじゃないかと思うんですよ。

だから僕のアイデアはこの中の緑じゃなくて、1箇所でもそういうのがあればね、これはやはりきちっとした対応をすべきやと私は思いますよ。

○TMES 今、頂戴した御意見は独立住宅のほうも含めて。

○利用者の会 それは1箇所ですからね、全てです。

理屈をいいますとね、やはり説明不足だと私は思います。こういう状態になって、朝の捨てられないのが多いというのは誰も知らなかった。それで現実的には通勤の人たちがごみを置いていったということがありますので、これをちょこちょこ何か話をして、今月はこうします、来月はこうしますという話にするよりは、朝は大丈夫ですというほうが、僕はすっきりするかなと思います。

○市 もちろん、やっぱり痛みを伴うもの、運転を今まで以上に減らして、電気代を下げるわけなので、どうしても利便性の落ちるところは出てきます。ただ、それがいわゆる許容できるかどうかというところになってくると思いますので、ちょっとまたこれについてももう1回ちょっと課内であるとかTMESさんともう一回打合せをさせていただいて。

○利用者の会 遅いです、それは。何でかというと、ワーキンググループが30日にあるので、利用者の会があるのが、その前にあるんですよ。そうすると、今度は利用者の会で説明するためには、次、11月なんですよ、11月の末。そしたら、また、そこで何かいろいろなって間に合わないんですよ。で、結局3か月の試行錯誤が終わってしまうということになるので、もう簡単な話やと僕は思うんです。そんな難しく細かい話じゃなくて、元に戻すと、朝はね。ただ、ちゃんと11時と4時の線はラインそのままあるわけですから。ここで利用者はやはり利便性が減っているんですよ。だから100%元に戻せとは言っていないので、朝のここに来て捨てられなかったところは元に戻したらどうですかというアイデアです。今ここで決められたらいいと思うんですよ。

○市 だから、さっき言ったみたいに朝に満杯運転という方法をするのか、さっき山口さんおっしゃったみたいに、もう全域、今までみたいに全域引きますよという形をするのか。今、全域を引くということになると、今までの運転と全く変わらなくな

るんです。今までは、それを全域を引っ張った後に、6箇所とか、個数を変えましたけど、そうになったら引きますよという形やったけれども、今回の場合はもし朝7時から9時に絶対に赤ランプを出さないという形になるのであれば、もう朝は今までどおりに戻して、昼間、それを14時、11時。

○利用者の会 違う違う、それは誤解誤解、全部とは言っていない。ここにあるリストの中で7時から9時までに全く引いて、引く必要がないところはいいですよと。

○市 だから、それがチョイスできないんですね。だから僕が言いたいのは、さっき確認したのは、満杯のところと、その10箇所を朝引いてくださいという運転ができないから今言っているのです。満杯運転か、このところを引いてくださいというセレクト運転しかできない形になっていますので。だから、どちらかを選ばなアカン。それか私がさっき言ったみたいに、満杯運転というのを朝5時半からやっておいて、7時から、その10箇所を定時運転みたいなもんですね、10箇所を引きますよという形でやったら、そらもちろん7時から、例えばその運転は終わるのが何時か分からへんけども、その期間はちょっと御迷惑をおかけするけれども、例えば7時半から捨てる人には間に合うかもしれない。

○利用者の会 だからね、その辺をね。

○利用者の会 潮見町の野村です。

ちょっとすみません。今の話ですけど、まず潮見のところ書いているの、これね、住所で書いてるの後ろの番号がないから、ちょっと一致ができないのですが、その場所がね。ただね、ここでね、最初に住宅形態を考えるべきやと思うのです。というのはね、高層、中層に関して言うと、階段下りて、下まで行って捨てて、そのままバス乗っていくとかとかで行くから、上へもう一遍持って上がってということがないから、下へ下ろしてしまうから、そこでストレスがすごたまるんですね。で、一戸建てのほうはいっぱいやったら、赤ランプやったら、ああ、ちょっと100メートルほど離れた次のところに行って捨てようか、そこもいっぱいやったら、ちょっとストレスたまってくるんですけど、そういう判断が一戸建てのほうはやりやすいんですね。だから、その高層に関しては、今、山口さんのおっしゃっていることを考えるべきやけども、一戸建てのほうは、ちょっとそのところをもうちょっとどういう判断をしたらいいかいうのを、今すぐはちょっと難しいですけども、どうしたらええかいうのを考えるべきやと。

何でかいうと、今のやり方をやれば電気代は下がったんやから。それをどうやって、それを維持しながらみんなストレスを減らすかと、こういうことなんですけども、高層のほうはすごくストレスははっきりしているわけだから、山口さんおっしゃるように、ちょっとそれはもうできるだけ住民の利便を戻すと。一戸建てのほうはどこまで戻さんとあかんのかいうのを、ちょっと今すぐ検討せえちゅうのは無理があるので、高層だけに絞って、高層中層とこだけのところに絞って今話をしたほうがいいと思うんですが。

○利用者の会 そうですね。

○市 そうですね。

○利用者の会 私も同じ。ほんで、春木ですけどね、もう名前はええと思うんですけどね。今、野村さん言われたように、やっぱり中高層だと思いますわ。それと、この辺はどうなのか、ちょっと事情は分かんないけど、TMESさんが言われるようにね、前日の16時頃に、そこも含めてもう空っぽにしまうと。なら次の日の朝、満杯になることはちょっとどうかなという気はするねんけどね。それか山口さんが言われたように。

○TMES ちょっとオペレーション上、花岡とも相談したんですけど、5時半に1回定時満杯運転、定時満杯のところだけは。もう一回、7時にそれをセットしておいて、そこでまた満杯出ているものは。

○利用者の会 満杯しているところは運転する。

○TMES まあ二度引きみたいな。

○TMES そうですね。

○TMES これは、ただやっぱり7時以降に出ちゃったものは、そこはちょっと残っちゃいます。

○利用者の会 残っちゃうな。

○TMES それを8時に振れば、少し7時までに出たやつももう一遍改めて満杯の部分。ちょっと時間差を置いて。

○利用者の会 直前のほうがええかも分かんないけど。

○TMES やれますけど。

○利用者の会 そやけど、前日にもう空っぽにしといたら、次の日の朝までにまた満杯になることはちょっと。

- 市 だから逆に、前日に引いちゃうから、朝は、早朝は捨てられるけども、朝の早朝の5時半の運転に引っかからないんです。
- 利用者の会 うん。引っかからないんよ。ほんで、それからも。
- 市 引っかからへん。ほんで、その後に、例えば、7時ぐらいから捨て出したらすぐ満杯になっちゃって。
- 利用者の会 なるかな、満杯になるかな。
- 市 で、というところがあるかもしれない。
- 利用者の会 満杯になるかないのは。
- 市 確かに、今、TMESさんが言うように2回、ちょっと電気代のことはちょっと置いておいて、2回、5時半と7時にかけるとなったら、恐らく、ほとんどのところももう空っぽになるので、よっぽどその2回を通り抜けるというのは運が悪い投入口になってしまいますので。
- 利用者の会 7時に満杯のところを引くわけですか。
- 市 そう、両方とも満杯運転。
- 利用者の会 満杯運転。
- 利用者の会 それ午後5時、5時半で、午後7時半の話ですか。
- 利用者の会 違う違う、朝、早朝。
- 市 朝。
- 利用者の会 朝の5時半と7時半のことですか。
- 利用者の会 7時。
- 市 7時。
- 利用者の会 7時とその午前ですね。
- 市 午前。
- 利用者の会 午前、そやから7時以降にほかす人。
- 市 それはその7時から9時というゴールデンタイムというか、その7時から9時の通勤時間というのに、ほぼほぼ赤ランプがない状態はつくれると。
- 利用者の会 7時半から8時に通勤者が多いからね。
- 利用者の会 いや、それちょっとね、今ここで今、机上のことをおっしゃる。私もこれ分からないけども、戸建てなんでね、山口さん実際どうなんですか。ラヴェールどうなんですか。何時に皆さん出すのが一番多いのか。

○利用者の会　うちは、ちょっとね、住民に説明するのも大変やったんで、別に表をつくったんです。1回目、2回目、3回目と、こうなりますと。それすると、特にそう問題はないんですね。ごみを置いて行った人がおるとかね、そんな話は全然聞いてないんで。まあ、回数が、赤ランプ確かにね、夜の9時頃見ると赤になっている、なっているのは、その東側の2箇所ある、3箇所あるんですけど、1箇所はちょっと別なんで、2箇所については、2と3のところについては、東側はもうしょっちゅう赤になっていますわ。それでも、夜に赤になっとしても、朝は引いてますんでね、今のところはそう問題はない。

○市　だから逆に夜で赤になったらいいんですよ、朝引いてくれるから、満杯になって。

○利用者の会　うん。だから、その全部引くことになったら、元に戻してしまうんでね、せっかくこの電気使用量とか、そういうのを削減してきたのにね、また元に戻してしまうのも何か変な感じがするんでね。ちょっとどうなんかな、その朝を2回するような話は、多少はリカバーできると思うんですけどね。

○市　でも、今その今度の利用者の会というのに説明するということを踏まえると、何かしらの手を打つということ。これを本当はワーキンググループで話すべき内容かもしれないんですけども、ちょっと今回、前回のワーキンググループが月末やったというのもありまして、なかなか時間が取れなくて、こういう形になってしまったんですけども、方策として、本当に通勤時間、絶対に捨てられるようにするでやるのであれば、先ほどTMESさんが提案していただいたような、2回運転という形になってしまうと思います。

○利用者の会　今日もちょっと、昨日か、うちの清掃の業者の方と話したんですけど、朝、7時頃、8時から仕事なんですね。で、清掃して、前より赤が多くなったって言うようなね。というのは、結局、その朝早い時間は青でも、その後、赤になっていると。で、清掃した後、朝に一番に清掃しはるんで、そのごみを捨てようと思ったら青になっている。で、何かその清掃の方からしたりするとね、赤が増えたって言うんですよ。だから、その人の立場によってみんな違うんですよ。それを全部1つにまとめようというのはなかなか理解、全員に理解してもらえない。

○市　まあそうですね。

○利用者の会 そんな感じやね。

○市 やっぱりどうしても電気代を減らすというのは、プロアの運転時間を減らすということになりますので、それイコールやっぱり利便性には直結する問題にはなりません。ただ、今回いろいろTMESさんにも御尽力いただいて、こうやってやってきたけども、やっぱりこの朝の、特に高層の利便性がここまで落ちた、これを何とかしたいというのであれば、今度は逆にこの朝2回引く運転、これでどんだけ電気代がどうなるねんというところの検証をしていくような形しかないのかなと思いますけれども。

○利用者の会 どちらも満杯運転ね。

○市 どちらも満杯、だからそのいわゆる無駄なところは引いてない。

○利用者の会 オンオフ、そやから、オンオフのノーロードパワーいうか、その無駄は動力は増えるだけやね。

○市 ああ、そうです、はい。

○利用者の会 どちらも満杯運転やから。

○市 どちらも満杯運転。

○利用者の会 運転する時間が短くなったら、そんなにオンオフの回数が減る。

○市 そうですね。だから今度この逆にこの11時か、この11時の運転というのが物すごく減るかもしれないですね。

○利用者の会 減るかもしれないね。

○市 7時にやっとなるから。

○利用者の会 そうそう。だから、オンしてからオフに止めるまでの間隔が短くなるということということ。

○市 それをどうするかですね。今度は、例えば、もう7時に引くんであれば、この11時をもうカットするとか、そしたら、例えば、数としては一緒になるので、ただ、その代わり、昼間はやっぱり夕方ぐらいになると16時まで我慢しないとやっぱりなかなか捨てられませんかというところが出てくるかもしれない。

○利用者の会 住民の方いうのはね、朝、赤ランプやったら、11時にほってください。11時に赤やったら4時にほって、4時頃にほってくださいというような説明の仕方をしてきたのでね。

○市 だから、それで許容できるところはやっぱり一番ありがたいですね。

○利用者の会 だから、その住宅形態によって。住宅というか住んでいる方の、私のところなんか割と年寄りが多いんで、一日中家におる人。

○利用者の会 仕事してない。

○利用者の会 条件が全然違うんですね。

○市 そうですね。だから、これを逆にもう、この11時の運転を前倒しで7時にするという考え方も1つかなと。こんな言い方したら何ですけど、例えば11時を待って捨てられる人は、16時も待てるかなというのがちょっとあって。ただ、それであれば、11時の運転をもうカットしちゃって、それを7時に回すという形であれば、いわゆる電力使用量も。

○TMES そうですね。

○市 ちょっとカバーできるかな。その代わり、今まで11時待って捨てていた人は、16時まで待ってね。

○利用者の会 いきなり11時をやめるいうのも、それも。

○市 そら1回じゃあ、それやったら4回にします？

○利用者の会 え？

○市 4回。だから5時半、7時、11時、16時にするかですね。

○利用者の会 山口さんどうなんですか、その高層としての立場は。

○利用者の会 いろんなことを考えなくてはいけないのですよ。小手先の時間をどうするという話は当然しなきゃいけないですが、もう一つはね、結局は利用者の習慣を変える話なんですよ、これは。今までこうしていたのは、こういうふうに最終的には変えてくださいよって、そこにどうやってうまく引っ張り込むかという話なんですね。

今回は力づくでどんとやったので、みんなは何も知らない状態で、特に私たちは通勤の、共稼ぎが多いんで、共稼ぎの人が上から、例えば20何階から一生懸命下りていって捨てて、そしたら赤ランプやと。で、しょうがないから置いたと。で、カラスが来たと。それが次の日に行ったらまた赤やったと。戸惑っているんですよ、じゃあいつ捨てたらいいんやと。帰ってくるのは結構みんな遅いんですよ。今の今の本当に御存じですか、みんな、もう遅いですよ。もうね、11時、12時ざらですよ。そんな人に対して、朝捨てに行ったら駄目だったと。

だから結局は、じゃあ今後こうなりますよとビジョンをやっぱり示さないかんです。

CO2削減のためには、恐れ入りますけども、捨て方をちょっと工夫しましょうと。その提案が今ないんですよ、全く。ない状態で、こういじっているんですよ、僕らは。だから、その問題はちょっと1つ考えないかん。じゃあ、どうするんやと。そして僕は、高層は朝やっぱり満杯でなくても引いてほしいなと。これを見たら、ほとんど1回は絶対やっているんですよ、7時から9時まで。ですから、そこは時間をかけて啓蒙して、最終的には通勤の方もこういうふうにしたらごみがやっぱり捨てられますよみたいな形を納得して、ある程度、理解して納得していただいて、最終的にはゴーすると。そのゴーすることがCO2の削減に5%でもね、なればいいかなと私は思います。

ですから今日ちょっと時間がもう過ぎていて、30日に利用者の会がありますので、A案、B案、C案ぐらいで、じゃあ今回どうするんかと。利用者の会はまだ申し訳ないけど、11月にその案は説明するということでどうですか。

○市 じゃあ、ちょっとこちらのほうからそのA案、B案、C案という形でちょっと上げさせてもらいます。いつまでにとなると。

○利用者の会 30日まで。

○市 30日まで。30日までにちょっと上げさせていただきますので。今ちょっと考え方については、先ほど申しましたように、やっぱり共働きの方が多くて遅く帰ってくるという考え方に踏襲するのであれば、先ほどの朝にもう2回かけちゃうと。で、16時以降かけますので、16時以降も捨てられる形になる。その11時をどうするかというところになってくると思います。これが一応、全部、満杯運転の形になりますので、今までみたいな全箇所、ごみも入っていないところも引いているというようなこともありませんので、もしかしたら4回やったとて幾ばくかの削減につながる可能性もありますし。やっぱり今までよりも電気代高いですよという形になるかもしれない、それは分からねんけども。という形でちょっと案を出させていただきますので、また、それをもんでもらってという形で進めたいと思います。

○利用者の会 1つだけちょっと。南芦屋浜のほうは土曜日の運転はどうやったんかな。南芦屋浜のところの土曜日。

○TMES 土曜日。

○利用者の会 土曜日の運転。

○TMES しています。

- 利用者の会 南芦屋浜の最後。
- TMES 土曜日は芦屋浜と一緒に状態で、条件は一緒です。
- 利用者の会 何時に、何時まで。
- TMES 5時半、11時、16時。
- 利用者の会 16時？南芦屋浜も16時。
- TMES 南芦屋浜は14時半からスタートしていますね。
- 利用者の会 14時半からの、それ芦屋浜と同じ。ああ、そうですか。
- TMES 満杯でないのも土曜日だけは。
- 利用者の会 そしたら芦屋浜と同じですね。
- TMES 確かに。
- 利用者の会 芦屋浜と同じ運転をしているということやね。
- TMES そうです。
- TMES 時間が少し。
- TMES それをもって運転するようにしている。
- 利用者の会 土曜日は運転しよるということ。
- TMES 南芦屋のほうはちょっと数が多くなるので、運転時間が長くなるので、ちょっと午後の早い時間に時間を変えているだけです。
- 司会 すみません、次、議題4の2022年度パイプライン施設の年次報告について資料4をお願いいたします。報告をお願いいたします。
- 市 芦屋市の林です。これ毎年、議会のほうに報告している内容になります。前年度の案という形でちょっと御報告させていただいている部分になります。毎年させていただいておりますので形式等の大きな変更はございません。数字等の御説明をさせていただきます。
- まず令和4年度の年次報告といたしまして、まず1番のほう、パイプライン施設年間基本データ、これ過去3年の比較も出しております。令和4年につきましては、収集量に関しましては2,004トン、収集人口につきましては1万4,321人、収集世帯につきましては7,122世帯、処理経費につきましては2億3,799万8,726円になっています。電力使用量につきましては120万1,932になっております。比較しましても収集量につきましては、ごみの量は減っております。あとは、人口、世帯数は変わらずで、処理経費につきましては、次の2番のほうで

増加理由を御説明させていただきたいと思っております。

\* 印のところににつきましては、パイプライン収集以外の臨時のごみ収集、工事等に伴う停止とかで止まっている期間、車収集をしておりますので、その部分のごみをピックアップして示しております。令和2年度は272トン、令和3年が51トン、令和4年が29トンとなっております。また\* 印2で、人口及び世帯数は住民基本台帳の10月1日時点の値を示しております。これについては毎年一緒の値になっております。

2番のほうで処理経費の内訳について説明いたします。1番のところの処理経費が全体数でこの内訳になります。令和4年につきましては大きく分けて需用費と工事費が増加しております。理由といたしましては、需用費は主に内貼材の材料費が占めております。内貼材の令和3年度が約20セット程度だったものが、令和4年度は約80セットぐらいの購入になっております。これにつきましては、ワーキンググループ等で工事の御説明をさせていただいておりますので、そこで使用した枚数になっております。

また工事費につきましては、下に記載しているんですけれども、令和3年度の工事ですね、みどり地域センターと浜風小学校のところの工事が丸々令和4年度のほうに繰り越して工事をやっておりますので、お金もそのまま移動しております。残りの委託費等、これは包括のお金になりまして、負担金、補助金及び交付金、これにつきましては宮川大橋のほうにあります大阪ガスさんとかNTTさんとかと一緒に使用している共同溝の負担金になります。あと補償、補填及び賠償金につきましては、これ0%と書いているんですけれども、以前はここに工事に伴う水道管とかガスパの移設費のお金が入っていたんですけれども、最近ちょっと工事に伴うそういった移設がありませんので、0%になっております。人件費はほとんど変わっておりません。

続いて、裏面のほうをよろしく願いいたします。

裏面のほうの運転状況につきましては、輸送管の老朽化の停止、これは0件です。マナーの違反に伴う停止も0件です。昨年、令和4年度につきましては、工事、大体4月、7月、8月、夏休み工事と冬休み工事3回ございましたので、この3回工事に伴う運転停止、これはいわゆる臨時収集ですね、車収集をさせていただいたのが3回ございました。

4番で輸送管穴あき工事につきましては、先ほど御説明させていただいた、みどり地域センター、新浜町のところと浜風小学校敷地内及び東門のところが約90メートル、輸送管の交換を行っております。また(2)番のほうで、モルタル充填、これにつきましては、浜風小学校の敷地の校舎の下の部分と一部、みどり地域センターのほうルート変更を行いましたのでそのモルタル充填を2箇所行っております。

あと(3)番の補修・仮補修につきましては15箇所、これにつきましては、内貼補修及び水中ボンドや鉄板溶接の補修箇所になります。これが15箇所ございました。

5番につきましては利用者の会との話し合いをいたしまして、令和4年度は協議会のほうが5回、ワーキングのほうは9回開催させていただきました。主な内容につきましては、次第から抜き取っているものになります。令和4年度で変わったところにつきましては、マナー違反の投棄防止検討といたしまして、協議会のほうでは、ナッジの利用などをやりました。それ以外ほとんど内容の変更はございません。

あとワーキンググループにつきましては、昨年の11月頃から皆さんと一緒に投入口ごとのごみ量調査をやらせていただいておりますので、その調査及び今回の議題にもございましたが、電力量の使用を削減するための利便性を考慮した運転方法の変更を検討いたしました。

最後のほうにこれ電力使用量を示しております。これにつきましては、電力量使用量から係数に関しましては、ずっと変わらず0.5を使用して削減率を見っております。今年に関しましては削減率が13.2%と、かなり減少する結果となっております。

また、昨年の3月から運転方法の変更等試行期間をもってやっているもので、これについては令和4年度のごみ量とか運転時間の比較をしておりますので、今の結果を見ると、令和5年度はもしかすると、これ以上に電力使用量が削減する可能性があるというふうに考えております。

一応、この皆さんへの御報告をもって、もし問題なければ、この後、市議会のほうに投げる予定になっております。また、文言の修正等ございましたら、御指摘のほうよろしくお願いいたします。以上となります。

○司会 時間も押しているので、次の議題に進めさせていただきたいと思います。  
議題5の。

○利用者の会 ちょっとだけ、しょうもない小さいことですが、ゴミパイプライン協議会の開催と書いてあるんですけども、もともとは片仮名だったんですけど、ホームページを見るとゴミが平仮名になっていたんですよ、議事録のところ。これどっちに統一します？

○市 利用者の会は、どっちを使っているんですか。

○利用者の会 このままです。

○市 片仮名。

○利用者の会 片仮名です。

○市 どっちでもいいっちゃどっちでもいいです。

○利用者の会 いや、この間ホームページ見てあら？と思って。

○市 そうですね、これ僕も気になっていました。

○利用者の会 ちょっとまあ、ちょっと今日じゃなくていいから。

○市 そうですね、ちょっと。

○市 ちょっと私も事業計画とか、どっち使っていたか確定できなくて正式にあまりふらついている可能性もございますので、ちょっと確認させていただきます。どこかで統一させていただければと思います。

○利用者の会 また、これワーキングでね。目標10%達成、今後どうする。

○利用者の会 今日はもう時間。

○利用者の会 時間ないからね。

○利用者の会 ワーキングで、30日。

○利用者の会 要は、目標10%達成、今後どうするか。10年間の目標に対してどうかというかという。

○司会 代替収集(案)の進捗状況について、御報告をお願いいたします。

○利用者の会 カラーのページで、代替案の進捗、ほとんどの方は御存じなので、簡単に説明させていただきます。まず、昨年度期末にロードマップの更新ということで、ロードマップの要らんものは全部削って、あと、その辺のものを整理しました。それに基づいて代替案を考えようと。で、代替案を考える中で、なかなか抽象的な話をすると、ああじゃこうじゃといってなかなか前に進みませんので、具

体的なものを1つ考えて、それが決定ではないんですけども、それを基に検討を進めていくと、ほかのものに変わってもスムーズにいくんじゃないかということで具体的な案として、ここに絵がありますような、これを何て呼ぶか後で定義しなきゃいけないんでしょうけども、カートを使ったやり方が1つあるんじゃないかと。

以前、ここに書いています、スマゴというのがありまして、このスマゴが一番新しいIoT技術も使っていますのでどうかということで検討はしたんですけども、実際に家庭ごみに使えるかと、それから大きさがちょっと小さいということも考えて、なかなかスマゴは難しいということで、もう一つアイデアとしては、ここに正式名は「アタッチメント付ごみ収集カート」と言うらしいんですけども、こういうものが1つどうかということで、これによって収集の効率化と作業員の健康を含めた体力負担軽減、それから、それに伴う人材の確保、それからカラス対策になるんじゃないかということで、収集課の方も来ていただいて、非常に高い評価を受けて、実際に前回のワーキンググループで市のほうで、会社名忘れちゃったけども、実際に見ていただいて、こういうふうにするんだなと。やはり実際のものを見ると理解が深まるんで、議論も活発になるんじゃないかなということです。

今後はまた30日に、今度は具体的にカートを利用した場合に、こんな点を考えないとなかなか駄目ですよと。利用者のほうの会もこういう点のニーズがありますと、ちゃんと出していますので、そういうのを含めながら、じゃあ市のほうの考え方としてどうなのか。あとは、このワーキンググループでその考え方に基づいて、じゃあ、こうだろうああだろうと検討を進めていって1つの案が固まるんじゃないかと思ひまして、それに突き進んで今やっている状況です。今後とも非常に自然災害の問題も今後出てくると思いますので、やはりできるだけ早く1つの案をまとめたほうがいいんじゃないかなという気は、今、私個人的にはしております。

以上でございます。

○市 ちょうど今、丸与商店、実演していただいた写真を展示させてもらっている。

○市 また、ワーキンググループのほうで引き続き代替案等については協議させていただきたいと思います。

時間が押していますので、次に。

○利用者の会 ちょっと1つだけよろしいか。

○市 はい、どうぞ。

○利用者の会 今日、木曜日から新浜のあの辺り、パッカー車の収集になっていますわね。

○市 はいはい。

○利用者の会 今日、収集時間が随分遅かったんですよ、パッカー車が来る時間が。8時半、木曜日に私は出たんですけども、そのときも15分ぐらい遅れたんですけど、今日はもう9時10分ぐらい、10分過ぎかな、パッカー車が来たらしいんです。来たというか、私もちょうど清掃の方がお休みなので、私がずっと朝の8時から立っと思ったんですけど、結局、9時まで立っていて、周りがどうかなって見て回ったんです。この高層のURのほうまで行きましたが、まだ来てなかった。で、帰ってきたら、もう収集されていたんですけど、皆初めてのことでね、ごみを置いていかれると困るもので、立ち番していることが、ラヴェールの3も立ち番しているんですよ、住民の方が。で、指定袋以外のを持ってくると、ちょっと注意せないかんで、うちのほうもそういうやり方をやっていたんですけど、遅くなるとね、立ち番の時間がもう何時間もなってしまうんでね、ちょっとその辺もうちょっと早くできないかなという。まあまあ確かに確認しながら収集されてますんでね、ちょっと大変やろうとは思ってますけど。

○市 ちょっと今、本当にうちも手探りなのと、あと、やっぱり回ってくる道中で指定袋じゃないやつというのは、いわゆるシールを貼って置いてくる。

○利用者の会 それで時間かかるんやね。

○市 それで、かつ、その前日とか前々日に出てたもうシール貼り済みのやつ、これもついでに収集をするという形になるので、その個数によってはやっぱり時間がちょっとどうしても前後しちゃう可能性があるんです。だから確かに立ち番されている方には物すごく申し訳ないんですけども、ある意味、もうちょっと皆さんがさっき永田が説明したように、もう違反率が5%とか、それぐらいになれば、ある程度の時間も固まって、うまいこと回ってはいくと思うんですけど、特に今、19日からやっているから、余計にそういう状態かもしれないですね、申し訳ないですけども。

○利用者の会 まあ大体皆さん事前に管理組合のほうできちっとやってくれとお願いしとったんでね、守られているんですけど、今日の1人だけ別の袋を持って

こられた方がいらしたね。だから、まあ仕方ないという部分はあるんですけどね。ただ、公団のほうはね、公団が雇っておられる方がいらっしゃるんでね、その人はじっとここに立っていても何もできへんて、大変やいうて随分おっしやっていたのでね。

○市 ちょっと業者のほうにもその情報だけはお伝えしますので。

○利用者の会 すみませんが、はい。

○司会 次に、議題、最後の6、その他で、今後のワーキンググループの開催日程の調整についてなんですが、ちょっと固定日というところがちょっと芦屋市サイドは難しくて、また別途日程調整させていただきたいと思います。今後の協議会等のスケジュールに関しまして、次回4月を予定しております。またその際にロードマップ等の更新して、ワーキンググループのほうで。

○利用者の会 来年の4月。

○司会 そうです。協議会は今のところ年2回、半年ごとという形で、またワーキンググループ等で必然性が発生すれば臨時にさせていただこうと思いますが、4月に令和5年度の分の報告という形で、また協議会させていただいて、というような形を進めさせていただきたいと思います。

○利用者の会 ちょっといいですかね。日程を決めるのはワーキングでいいと思うんですけども、皆さん方にちょっと考え方のシェアだけしておきます。ワーキンググループは3つの条件があるなと考える。1つは月末はやめてほしい。お仕事をしておられる方もありますし、月末は難しい。それから、もう一つは、利用者の会の前にやってほしい。そうじゃないと、利用者に説明できなくて、また1か月間ずれてしまうので、結局2か月間ずれますので、それではちょっと困るだろう。もう一つは、ころころ日を変えてもらうとスケジュールができないんですよ。ですから、利用者の会は必ず第4木曜日に大体決まっているんです。総務会は水曜日の月2回でもう日にちを決めているんで、それでスケジュールを全部合わせていっているんですけど、何か最近ではワーキンググループがちょっと非常に調整、調整、調整が入って、なかなか来られる方も来られなくなるので、できたら、その3点を見据えた日程を次の30日では決めさせてもらいたいなというのが基本的な考え方です。

○市 ちょっと議会等でなかなか日程が決まらないことが多いので申し訳ないで

す。これはちょっと月末じゃなくてという形も踏まえて日程調整させていただき  
ますので、よろしくお願いいたします。

○司会 それでは、第44回のゴミパイプライン協議会を終了させていただきたいと  
思います。ありがとうございました。